

2025年6月3日
日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所

2024年のアジア 23の国・地域の動きがこの1冊でわかる！ 『アジア動向年報 2025』刊行 全文(全598ページ)を無料公開！

ジェトロ・アジア経済研究所(IDE-JETRO、所長:木村福成)は、昨年のアジア各国・地域の政治・経済・対外関係の動きを1冊にまとめた年次版書籍『アジア動向年報 2025』を刊行しました。

『アジア動向年報』は1970年の刊行以来50年以上にわたり、専門の研究者が現地一次資料や現地調査に基づいた分析を行い、その歴史的背景や意味についても明らかにしたうえで、アジアの「今」を理解するための情報を提供しています。同じフォーマットで50年以上にわたりアジア各国・地域の動向を伝える書籍は世界をみても類似のものはないと考えられます。

2024年は、不確実性と分断が深刻化した1年でした。ロシア・ウクライナ戦争やイスラエルとハマスの軍事衝突などの地政学的な問題に加え、アメリカ大統領選挙でドナルド・トランプが再選を果たしました。国際秩序は揺らぎ続け、政治や経済における見通しはさらに不透明になっています。アジア地域の経済は引き続き世界経済をけん引して底堅さを示しましたが、前年に比べ減速傾向となりました。

本年報は過去分を含めてアジア経済研究所ウェブサイトで公開しています。また、既刊の年報から国別に各章を抽出して10年ごとに1冊に束ね、各国の動向を10年単位で把握できる「各国別バンドル版」(1980~1989、1990~1999、2000~2009、2010~2019)も公開中です。アジア各国・地域の動向を把握するために、ぜひ本書をご活用ください。

『アジア動向年報 2025』概要

掲載国・地域

大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国、モンゴル、中国、香港特別行政区、台湾、ASEAN、ベトナム、カンボジア、ラオス、タイ、フィリピン、マレーシア、シンガポール、インドネシア、ティモール・レステ(東ティモール)、ミャンマー、バングラデシュ、インド、ネパール、スリランカ、パキスタン、アフガニスタン

刊行日・体裁

刊行日：2025年5月30日(金) 体裁・頁数：A5版 598ページ
出版：アジア経済研究所 定価：6,300円(+税)

ウェブサイト(全文無料公開)

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Books/Doko/2025.html>

※アジア経済研究所は、情報公開と世界への知的貢献を推進するため、2020年から研究成果のオンラインでの無償公開を進めています。本書についても書籍販売に加え、ウェブサイトでは全文を無料で公開いたします。



『アジア動向年報 2024』出版記念セミナー 2025年6月24日(火)、7月10日(木)開催予定！
セミナーの詳細は6/10(火)以降にアジア経済研究所ウェブサイトで開催予定です。

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Event.html>

本件に関する問い合わせ先

日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所 研究企画部研究企画課広報班(担当:青山、金)

E-mail: info@ide.go.jp Tel: 043-299-9526 FAX:043-299-9725